

就学前における人権教育の8つの視点

就学前教育においては、人権感覚の基盤となる自尊感情を育てていくことが重要です。

第4次岡山県人権教育推進プランでは、人権尊重の精神の芽生えが感性として育まれるよう、次のような視点に立った教育・保育の実現を目指します。

1	基本的な生活習慣を身に付ける取組
2	自分の力でやろうとする意欲や活力を高める取組
3	思いやりのある気持ちで人と接し、自分も相手も異なる考えや感情を持った存在であるとともに、互いにかげがえのない存在であることを実感できる取組
4	してよいことと悪いことの判断力を育てる取組
5	相手の気持ちを想像する力や自分の気持ちを言葉で適切に表現する力を高める取組
6	友達と協力したり、助け合ったり、励まし合ったりして、人と関わる力を育て、共に高まり合っていこうとする集団づくりの取組
7	自然や身近な動植物に親しみを持って接し、生命の尊さに気づき、いたわり、大切にしようとする気持ちを育てる取組
8	地域の人々と交流し、人と関わる楽しさや、人の役に立つ喜びを味わえるような取組